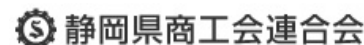


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 2 年 11 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このため令和 2 年 11 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 2 年 11 月 30 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【GoTo キャンペーンによりサービス業が回復基調となり、産業全体の業況を押し上げた】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-36.3（前月-40.9、前年同月-12.3）で、前月比 4.6pt 好転した。主にサービス業において、GoTo キャンペーンを利用する消費者が増加したことで業況が改善された。しかし、新型コロナウイルス第 3 波による消費低迷が懸念されている。

【製造業】

業況は-32.4（前月-34.3、前年同月-13.7）と前月に比べ 1.9pt 好転した。自動車部品関連や半導体製造業において受注及び生産量が増加傾向となっている。特に自動車部品製造業においては安定した受注が入っている状況である。

【建設業】

業況は-32.3（前月-23.5、前年同月 5.9）と前月に比べ 8.8pt 悪化した。先月までは受注が増加傾向であったが、ここにきて個人の新築需要をはじめ民間需要が減少傾向となった。減少に伴い、下請け事業者も受注が減少しており、業況が悪化した。

【小売業】

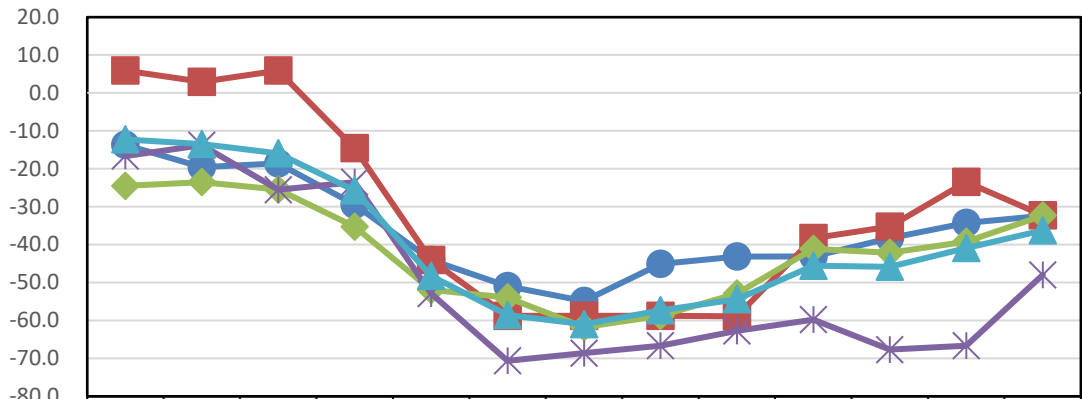
業況は-32.4（前月-39.3、前年同月-24.5）と前月に比べ 6.9pt 好転した。外出を控える動きが続いていることや地域商品券の利用により小売業全体で業況は改善している。

【サービス業】

業況は-48.0（前月-66.7、前年同月-16.7）と前月に比べ 18.7pt 好転した。GoTo キャンペーンによる影響が顕著にでており、業況を大幅に好転させた。しかし、新型コロナウイルス第 3 波の影響により、年末の宿泊キャンセルといった影響もでてきている。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：戸塚〕

＜令和2年11月期 業種別業況 DI推移表＞



	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2	R2.3	R2.4	R2.5	R2.6	R2.7	R2.8	R2.9	R2.10	R2.11
DI値(製造業)	-13.7	-19.6	-18.6	-29.5	-44.1	-51.0	-54.9	-45.1	-43.2	-43.1	-38.3	-34.3	-32.4
DI値(建設業)	5.9	2.9	5.9	-14.6	-44.1	-58.8	-58.8	-58.8	-58.9	-38.3	-35.3	-23.5	-32.3
DI値(小売業)	-24.5	-23.5	-25.5	-35.3	-52.0	-54.0	-61.8	-58.8	-52.9	-41.2	-42.2	-39.3	-32.4
DI値(サービス業)	-16.7	-13.8	-25.5	-23.5	-52.9	-70.6	-68.6	-66.7	-62.8	-59.8	-67.7	-66.7	-48.0
DI値(全業種平均)	-12.3	-13.5	-15.9	-25.7	-48.3	-58.6	-61.0	-57.3	-54.4	-45.6	-45.9	-40.9	-36.3

＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食品製造業・繊維工業・機械金属業)

- ・食品製造関連はGoTo トラベルで高級ホテル関連の納入が増加傾向である。(伊豆)
- ・総じて前月より回復傾向だが、前年並みには戻っていない。(富士駿東)
- ・自動車部品関連は少しずつ回復傾向がみられるが、前年比60～70%程度の企業が多い。(中部)
- ・テレワークの普及により、半導体製造業において生産量が増加している。(中東遠)
- ・バイク・マリン関係の部品製造受注が激増している。(西遠)

【建設業】

- ・建築関係は受注が減少し、今後の見通しも立たない状態にある。(伊豆)
- ・新築需要をはじめ民間需要の減少傾向が見られる。(富士駿東)
- ・下請け業者がコロナウイルスの影響で仕事量が減少している状況である。(中部)
- ・事業所用の新設の動きもある中、個人の住宅に対する動きが鈍い。また、持続化給付金申請をする事業所が増加している。(中東遠)
- ・コロナウイルスの影響で個人住宅の着工が遅れて売上が減少している。また、売掛金の回収も遅れている。(西遠)

【小売業】(衣料品小売業・食品小売業・耐久消費財小売業)

- ・外出自粛等の影響を受け、一般的な食品関係は増加傾向であり、多くの野菜関係で値下がりしている。(伊豆)
- ・小売業はコロナウイルスの影響から回復基調となってきた。(富士駿東)
- ・コロナウイルスの第3波の影響もあり、食品販売が好調である。(中部)
- ・耐久消費財において地域商品券を利用した買換え需要が窺える。食品は例年並みの売行きである。(中東遠)
- ・食品において顧客が戻りつつある。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・GoTo トラベルにより高級旅館ほど稼働率が高く、ほぼ100%の稼働率である。(伊豆)
- ・洗濯業においてコロナ禍により春・夏季にクリーニングを躊躇していた衣類を冬前にクリーニングしておきたいとのニーズが高まり、やや持ち直している。(富士駿東)
- ・宿泊業は市の宿泊助成で好転している。(中部)
- ・GoTo トラベルの利用でやや売上が上がっている。昨年に比べると7・8割程度まで回復している。(中東遠)
- ・生活関連(理美容・洗濯)は回復基調にある。(西遠)

小規模企業景気動向調査(令和2年11月末)

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-29.5	-38.2	好転
売上	-29.4	-35.2	増加
仕入単価	2.9	0.1	上昇
採算	-38.2	-50	好転
資金繰り	-41.1	-44.1	好転

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-26.5	-23.5	悪化
売上	-17.6	-23.5	増加
仕入単価	11.8	11.8	不変
採算	-17.7	-20.6	好転
資金繰り	-17.7	-20.6	好転

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-41.2	-41.2	不変
売上	-35.3	-38.2	増加
仕入単価	8.8	11.7	低下
採算	-26.5	-29.3	好転
資金繰り	-29.5	-35.3	好転

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-32.3	-23.5	悪化
売上	-23.5	-8.8	減少
仕入単価	2.9	0	上昇
採算	-35.3	-20.6	悪化
資金繰り	-35.3	-20.5	悪化

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-47.1	-50.1	好転
売上	-35.2	-44.1	増加
仕入単価	-2.9	0	低下
採算	-38.2	-41.2	好転
資金繰り	-47	-50	好転

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-14.7	-29.4	好転
売上	-2.9	-20.6	増加
仕入単価	-5.9	0	低下
採算	-26.5	-32.3	好転
資金繰り	-29.4	-35.4	好転

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-35.3	-38.3	好転
売上	-23.5	-38.2	増加
仕入単価	3	6	低下
採算	-29.4	-35.3	好転
資金繰り	-35.3	-38.2	好転

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-38.2	-61.8	好転
売上	-29.4	-52.9	増加
仕入単価	14.7	2.9	上昇
採算	-32.3	-53	好転
資金繰り	-47.1	-55.9	好転

9.洗濯業

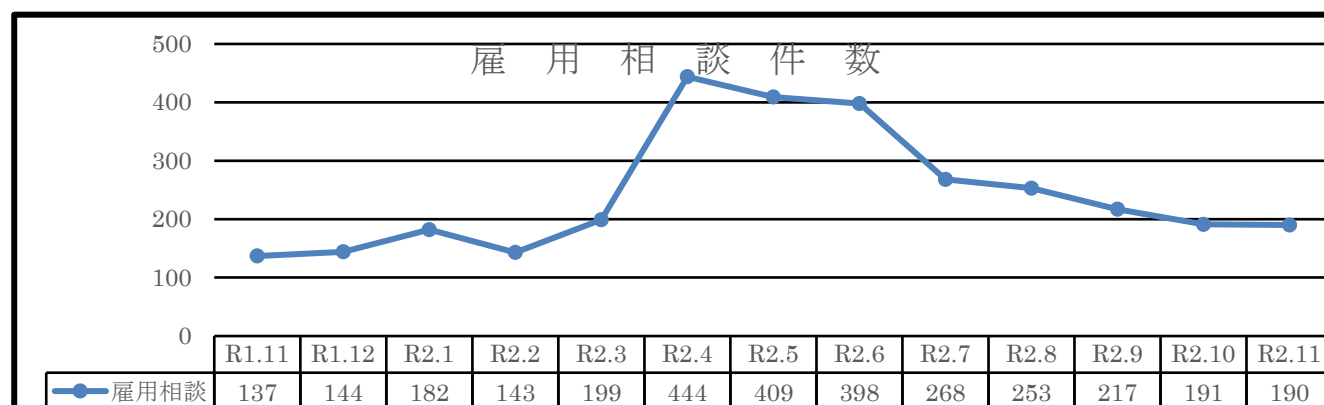
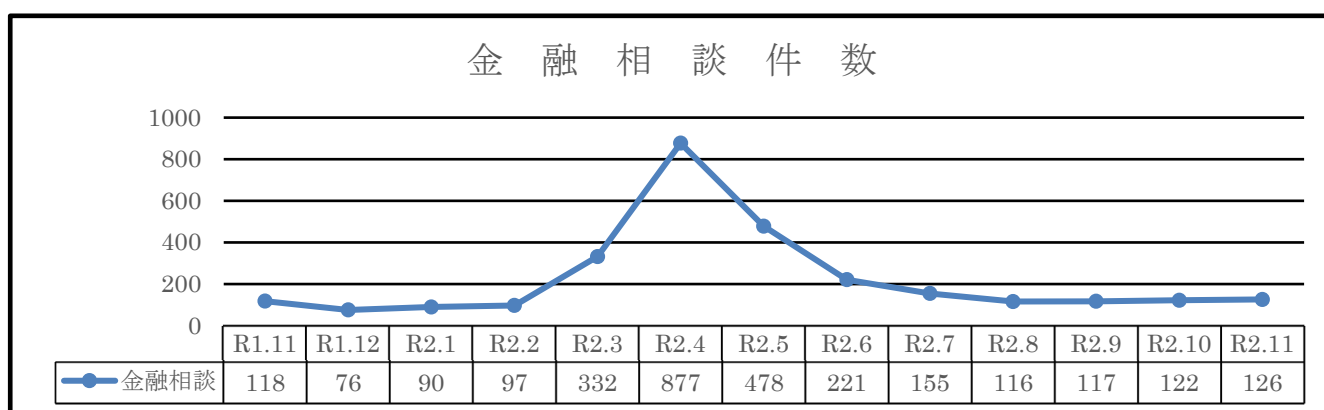
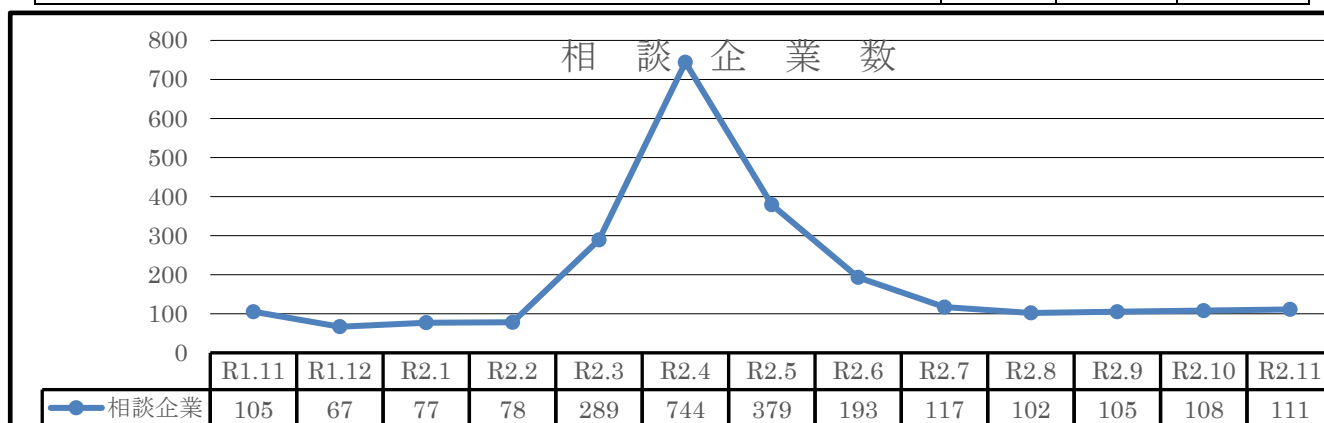
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-52.9	-70.6	好転
売上	-58.8	-64.7	増加
仕入単価	0	2.9	低下
採算	-44.2	-47.1	好転
資金繰り	-52.9	-50	悪化

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-52.9	-67.6	好転
売上	-53	-61.7	増加
仕入単価	5.9	0	上昇
採算	-35.3	-44.1	好転
資金繰り	-41.2	-44.1	好転

金融・雇用相談実績月次報告(令和2年11月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	111	108	3
【金融相談件数】	126	122	4
新規融資(借換えを除く)	73	86	-13
既存債務の借換え	44	30	14
借入れ条件変更	3	2	1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	6	4	2
【雇用相談件数】	190	191	-1



【金融相談】

金融相談件数は、126件と前月(122件)に比べ4件増加した。金融相談は横這いに推移している。依然、新型コロナウイルス関連の相談が多い状況であり、新規融資ではなく既存債務の借換え相談が増加している。

<経営指導員コメント>

- ・融資の駆け込み需要が増加している(伊豆)
- ・融資相談は落ち着いてきているが、飲食店を中心に資金繰りは厳しい状況が続いている。
(富士駿東)
- ・無利息型の融資の問合せ・相談がきている。(中部)
- ・諸経費支払・材料仕入資金など当面の運転資金を確保することで、資金繰り改善を図る案件がある(中東遠)
- ・年末に向けての資金繰りの相談が増えてきている。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、190件と前月(191件)に比べ1件減少した。雇用調整助成金の相談は一部であり、雇用保険の適用範囲や離職手続きの相談が多くなっている。

<経営指導員コメント>

- ・主だった動きは見られず、従業員の退職に関する相談に対応している。(伊豆)
- ・従業員の雇用保険取得・喪失手続き、雇用調整助成金と適宜対応(富士駿東)
- ・入退社に伴う雇用保険手続き相談が増加している。(中部)
- ・雇用調整助成金、業務改善助成金等の労務関係助成金に関する相談を受けている。(中東遠)
- ・雇用調整助成金の制度及び申請について相談を受けた。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・町プレミアム商品券販売と連動した、南伊豆町サービス店会(ポイントカード団体)による歳末大売り出しイベント開催。(南伊豆町)
- ・11月8日に町内産業祭「ふるさとまつり」を開催したが例年よりも規模を縮小したにも拘わらず人出が多かった。(西伊豆町)
- ・コロナ感染症の警戒レベル引上げに伴い逸品フェアを中止した。(函南町)
- ・11月22日に新型コロナウイルス感染対策を実施し、ゆうすい朝市を開催した。天候にも恵まれ800名の親子連れ等で賑わった。(清水町)
- ・新型コロナウイルスの影響により、富士市内で例年11月に行われている行事の多くが中止となった。(富士市)
- ・商工会主催の個店塾を開催した。(静岡市清水)
- ・毎年商工会が実行員会事務局で開催の地域振興イベント(産業祭)が中止。商工会主催の軽トラ市も中止としている中、手作り雑貨委託販売店が主催でプチマルシェを開催する為、商工会のイベント開催ノウハウ、関連事業者情報(キッチンカー)提供と機器貸出等で支援。当日は多くの来場者があり盛況であった。(浅羽町)